

ストリップ階段の設定方法

文書管理番号 : 1100-03

Q. 質問

ストリップ階段を配置したい。

ストリップ階段を配置すると、踏み板が宙に浮いた表現になってしまう。

A. 回答

ストリップ階段は、直階段の階段種類を「ストリップ型」にすることで配置できます。

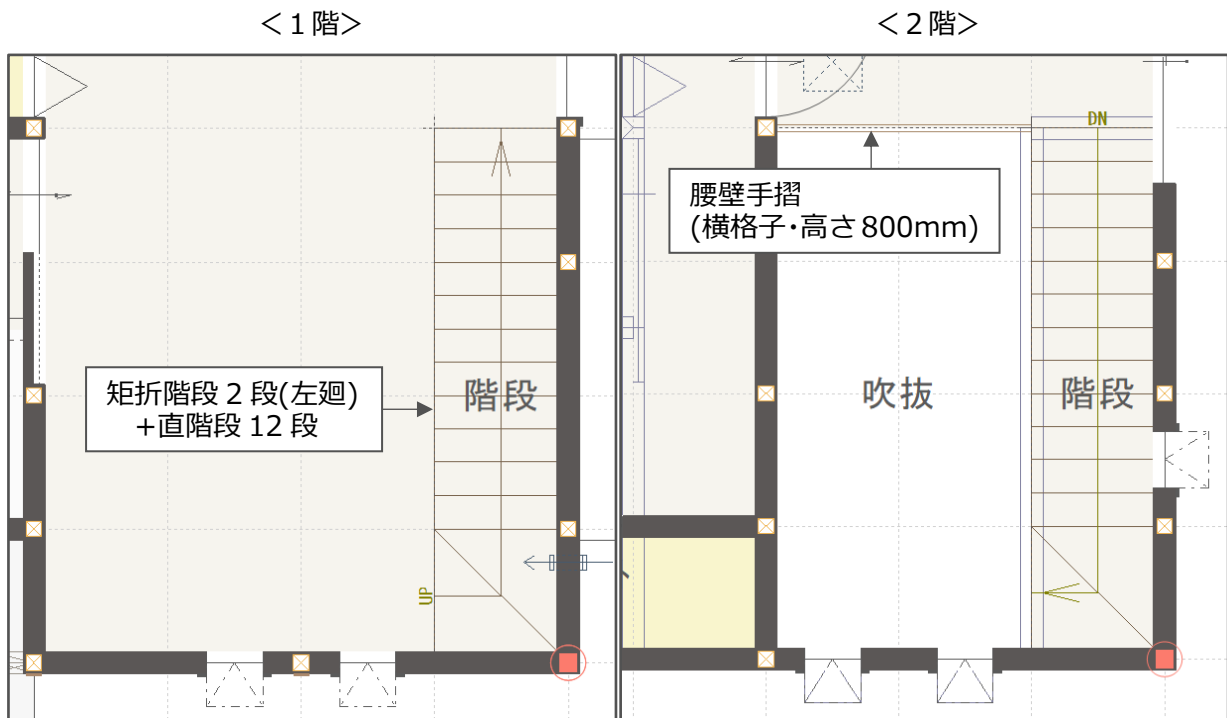
また、「ささら桁」の設定を行うことで、踏み板を支えるささらを配置できます。

ここでは、下のようなストリップ階段を配置する手順を説明します。



操作手順

以下のような階段を配置します。



- * 階段を分かりやすくするため、内観部品は非表示にしています。
- * 階段の入力方法については、A's (エース) のヘルプをご覧ください。

● ストリップ階段の設定

- ① (要素選択)で、入力した階段を選択して右クリック後、「階段変更」を選択



- * 内部階段変更の画面が表示されます。

② かね折れ階段および直階段の「階段種類」を「ストリップ型」に変更

内部階段変更

階段高	全段数	蹴上	階段幅	階段奥行き	全幅	階段長	廻り方向	登り壁高さ	手摺設置高
3010	15	200.6	910	910	910	3640	左	30	-

階段種類	長さor角度	段数	踏み面	設置高	勾配	側面(左側)	側面(右側)	手摺	手摺取付
ストリップ型	角度設定	2		40		なし	なし	OFF	なし
ストリップ型	2730	12	227.5	441.3	0.882	なし	なし	OFF	なし

高さ情報は高さ設定の情報に追従する。
 床の段差部 (同一階層内)

階高さ	下階床高	上階床高
3010	40	40

③ かね折れ階段および直階段の「側面 (左側)」を「ささら桁」に変更

内部階段変更

階段高	全段数	蹴上	階段幅	階段奥行き	全幅	階段長	廻り方向	登り壁高さ	手摺設置高
3010	15	200.6	910	910	910	3640	左	30	-

階段種類	長さor角度	段数	踏み面	設置高	勾配	側面(左側)	側面(右側)	手摺	手摺取付
ストリップ型	角度設定	2		40		ささら桁	なし	OFF	なし
ストリップ型	2730	12	227.5	441.3	0.882	なし	なし	OFF	なし

高さ情報は高さ設定の情報に追従する。
 床の段差部 (同一階層内)

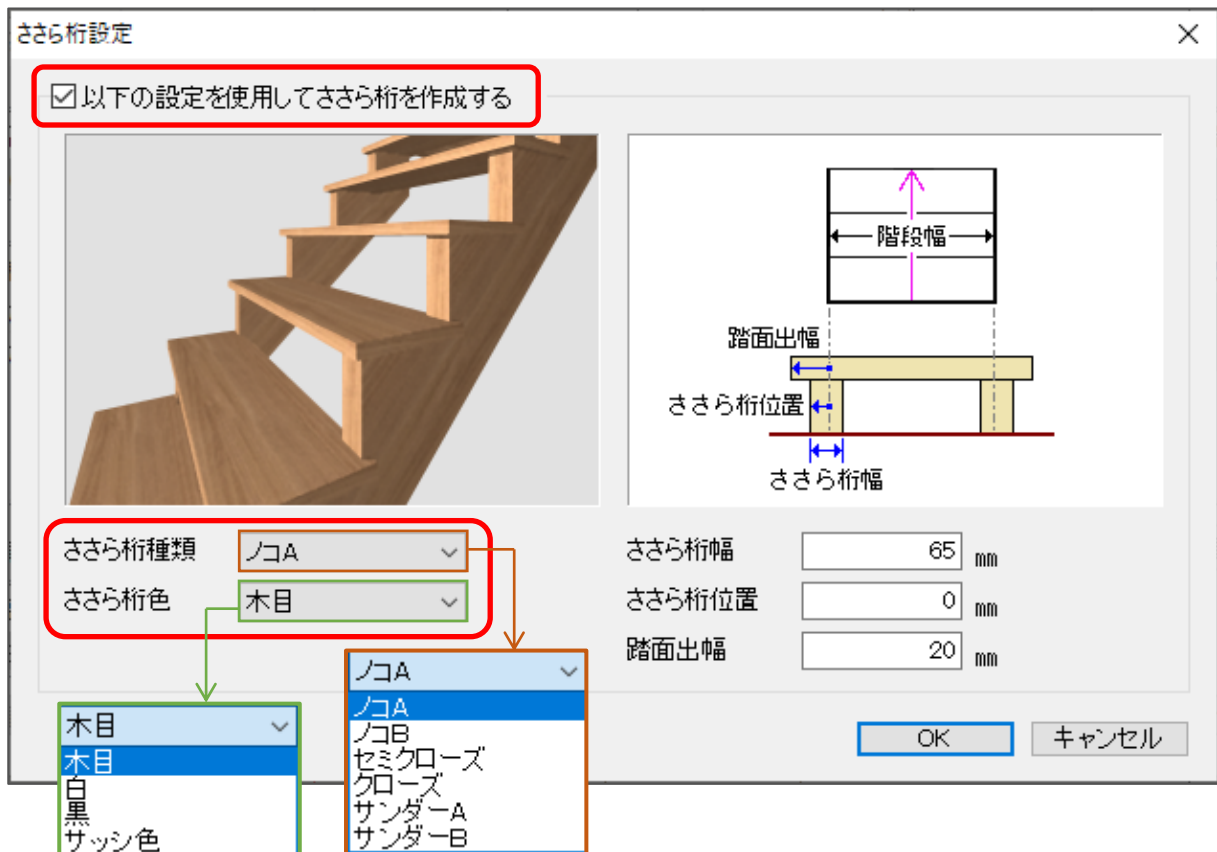
階高さ	下階床高	上階床高
3010	40	40

④ 「ささら桁設定」をクリック

* ささら桁設定の画面が表示されます。

⑤ 「以下の設定を使用してささら桁を作成する」にチェックを入れる

* チェックを入れると、ささら桁の設定が行えます。



* ここでは、次のように設定します。

- | | | | |
|---------|-------|---------|---------|
| ・ささら桁種類 | : ノコA | ・ささら桁幅 | : 65 mm |
| ・ささら桁色 | : 白 | ・ささら桁位置 | : 0 mm |
| | | ・踏面出幅 | : 20 mm |

【参考】

ささら桁は、ストリップ階段にのみ設定できます。

種類、色を選択し、状況に応じて幅、位置、踏面出幅を設定してください。

「以下の設定を使用してささら桁を作成する」のチェックが入っていない場合は、

ささら桁種類：ノコA ・ ささら桁色：木目



の設定でささら桁を作成します。

* ささら桁の色は3Dパースでも変更が可能です。

⑥ ささら桁の設定ができれば「OK」をクリックし、内部階段変更の画面の「OK」をクリック

* ささら桁を設定したストリップ階段が配置されます。

● 階段手摺の配置

- ①  (階段) の  (階段手摺) をクリック
 * 階段手摺画面が表示されます。
- ② 手摺種類を「横格子手摺」、手摺高さを「800mm」に設定し、「OK」をクリック



- ③ 手摺を配置したい場所に「起点—終点」で配置
 * 階段を配置した階層（ここでは1階）で配置します。
 * 階段手摺が配置されます。



● 支柱の配置

階段手摺の支柱は、階段の踏み面から配置されるため、今回のようなストリップ階段では、手摺が浮いているように見えます。

手摺の支柱を床まで伸ばすため、不足している部分を内観部品で代用します。

- ① (内観部品)の (置物)をクリック

* 部品配置画面が表示されます。

- ② 「オリジナル」グループの「立方体」を選択

- ③ 立方体のサイズを「X:30mm Y:30mm 高さ:600mm」に設定し、配置基準を中央にして「OK」をクリック




- ④ 作図モードを (任意配置)に変更

* ツールバーの「作図モード」から「任意配置」を選んでかまいません。

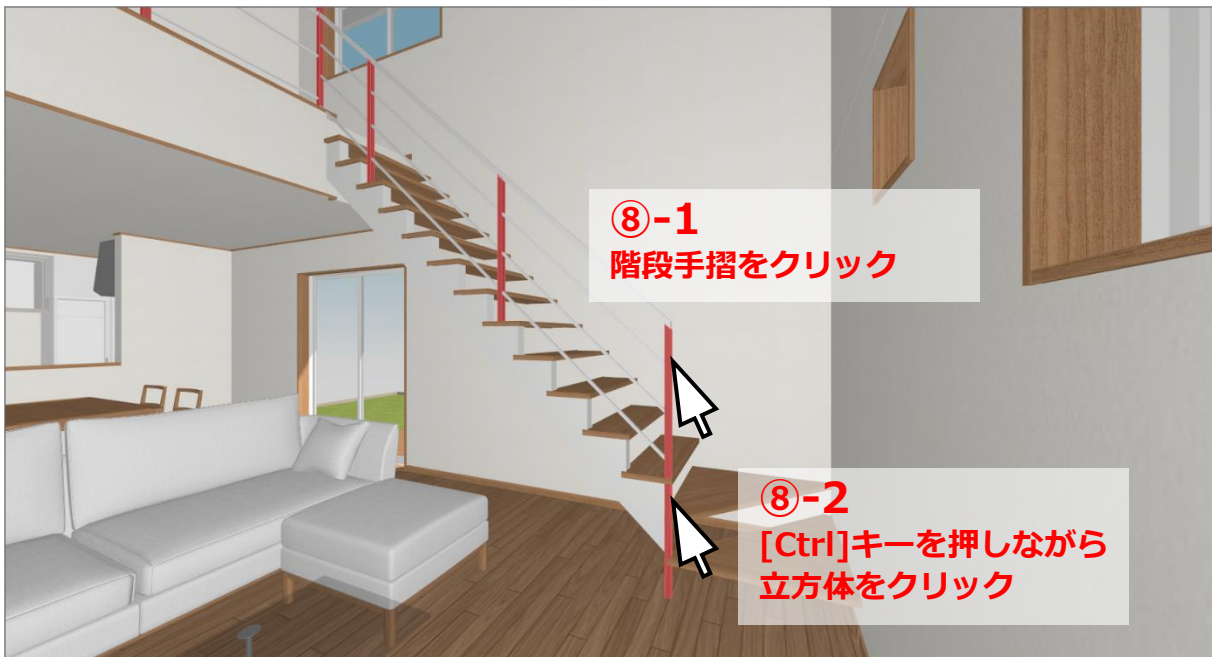
- ⑤ 階段手摺の端部中央にスナップさせ、起点-方向で配置



- ⑦  (3D パース)を起動

- ⑧ 階段手摺をクリックし、[Ctrl]キーを押しながら立方体をクリック

* 階段手摺と立方体が選択されます。



⑨ 選択された立方体を右クリックし、「部材色変更」をクリック

- * 最初に階段手摺を選択しているため、部材色変更の画面は階段手摺で設定されている部材色が表示されています。



⑩ 「OK」をクリック

- * 立方体が階段手摺と同じ部材色に設定され、支柱が床まで伸びた表現になります。



参考

内観部品にも、階段部品をご用意しております。

内観部品の「タイプ別」から、「階段」⇒「階段・手摺」を参照し、サイズや高さを調整してご利用ください。

なお、内観部品の階段については、段数や蹴上高など、個別の調整はできません。

また、WEB 部品については、サポート会員の方のみご利用いただけます。

